

平成26年度病害虫発生予報第10号(1月予報)

<今月のコラム> ・菌核病の防除対策について
・冬春季野菜類におけるうどんこ病の防除対策について
・季節予報とは

<お知らせ> イネヨトウの性フェロモントラップへの誘殺数の推移について以下URLに掲載しています。
<http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojournal/documents/ineyo-phero.html>

今月のトピックス

菌核病 (レタス)

学名 : *Sclerotinia sclerotiorum*



発生ほ場



発病株



菌核から生じた子のう盤



菌核はほ場で長期生存

生態と被害

12月から3月の低温多湿時に発生する。初め地際部が水浸状に腐敗し、やがて株全体が軟腐する。腐敗部分には白色綿状の菌糸を生じる。菌糸は密になり、やがて黒色でネズミの糞状の菌核となる。菌核は土壤中で5年以上生存し、翌年以降の発生源となる。気温が20℃前後になると菌核上に淡褐色の子のう盤を1~7個形成する。発病は菌核から直接生じた菌糸によるものと、子のう盤上の子のう胞子の飛散によるものの2通りある。レタスの場合は前者が多い。防除対策については本号コラム参照。

<http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojournal/index.html>